

ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

旅好きの皆様・ビジネスパートナーの皆様に永きにわたり愛され、ご支援をいただいた「ワールド航空サービスの旅」。

その旅づくりの哲学は、訪問地の文化や歴史を学び、そして気候と風土と優しく触れ合うこと。

ツーリズムの健全な発展を求め、訪問先の国や地域の人々とワールド航空サービスを愛してくださる皆様が、ともに喜びを分かち合える、

持続可能な、環境保全に配慮した、より魅力ある旅づくりに励みます。

お客様にお渡しする旅行グッズなども環境に配慮しています。

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りで旅のしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。



様々なサステイナブルな旅づくりへの取り組みを行っています
詳しい内容はホームページでご覧いただけます。



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立
旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い
旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金
「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの
(1) バンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

- ① 運送機関の運賃・料金(バンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
 - ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
 - ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(バンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
 - ④ 食事の料金(機内食は除く。)及び税・サービス料金
 - ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
 - ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
 - ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
 - ⑧ 団体行動時の必要な心付け
 - ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、通関税、同空港利用料
 - ⑩ その他(バンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの)
- (2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの
上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
(1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
(2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
(3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
(4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
(5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
(6) 港湾利用料、政府関連諸税等
(7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について
(1) 部屋割りには、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各

地域の特性や施設の事情によりジャワーのみとなる場合があります。
(2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して
弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光
船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について
座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について
当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて
■観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 ㊦＝ユネスコ世界遺産
■お食事：朝＝朝食 昼＝昼食 夕＝夕食 機＝機内食 □＝食事なし ㊦＝軽食(通常よりお体にやさしい軽めの食事です)
■乗り物：➡＝航空機 ㊦＝バス ㊦＝列車 ㊦＝自動車 ㊦＝船 ㊦＝ロープウェイ

●本バンフレットの掲載写真と地図について
バンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけたよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて
旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該バンフレット等に別途明示する取消料によりします。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でバンフレット等に別途明示があるもの	当該バンフレット等に別途明示する取消料によりします。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によりします。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取 消 料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。
(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。
(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はバンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準
ご旅行条件につきましては、このバンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2024年10月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施 ワールド航空サービス

WEBもどうぞ

ワールド航空

検索

営業時間 / 月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)

ボンド保証会員

旅行業公正取引協議会 会員

□ 東京支店 TEL：03-3501-4111
東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ 大阪支店 TEL：06-6343-0111
大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣

□ 名古屋支店 TEL：052-252-2110
名古屋市中区栄3-14-7 RICCオ米8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。 (株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

WORLD
心に残る高品質な旅

2025・4 ▶ 2025・10

羽田発



サントリーニ島イアの美しいサンセット(イメージ)
「エーゲ海の珠玉の島々へ サントリーニ島とクレタ島の旅」でご案内する予定です



春ギリシャ・クロアチア

3コース

Greece, Croatia, Slovenia, Montenegro

紺碧の海に魅了されて
エーゲ海やアドリア海で過ごす
非日常を楽しむ

陽光の島々とヨーロッパ文明の源流を訪ねて
 古代ギリシャの遺跡と
 エーゲ海の船旅 12日間



白壁の家々が印象的なサントリーニ島のフィラ。一度は訪ねたい旅先です（イメージ）

紺碧の海と白壁の町並みや古代ギリシャの遺跡
 古代から現代へ約4000年の歴史を辿る

ここに注目。旅のポイント

エーゲ海で訪ねたい、人気の島々を網羅した4泊クルーズ

エーゲ海に浮かぶミコノス島、ロードス島、クレタ島、そしてサントリーニ島を巡る4泊5日のクルーズにご案内します。真っ白い家々が並び、ターコイズブルーの空や海とのコントラストが眩しいミコノス島。聖ヨハネ騎士団で有名なロードス島。

エーゲ海最大の島で、紀元前に栄えたクレタ文明のクノッスス宮殿があるクレタ島。断崖絶壁の上に張り付くように町並みが続くサントリーニ島と、それぞれ特徴の異なる島々を巡ります（注1）。



路地裏歩きが楽しいミコノス島のミコノスタウン（イメージ）



クルージング最初の寄港地となるミコノス島

ツアープランナーより

古代からの悠久の歴史遺産、紺碧のエーゲ海とそこに点在する島々など、ギリシャは非常に多くの観光資源に恵まれています。旅の前半は4泊5日のクルーズで憧れのエーゲ海を代表する島々、ミコノス島、ロードス島、クレタ島、サントリーニ島などを効率的に訪ね、白壁と青い屋根の町並みや古代の遺跡などを訪ねます。下船後は、驚きの世界遺産メテオラをはじめとする見どころや、ギリシャ北部を代表する古都テッサロニキへ。見どころ満載、毎日がハイライトのギリシャの旅をお楽しみください。ターキッシュエアラインズを利用することで、ギリシャ北部からアテネに戻ることなく、テッサロニキから出国する、無駄のないルートでご案内します。

ギリシャ本土の見どころも多くご紹介。

世界遺産メテオラ修道院は麓の町に宿泊してご案内

塔のようにそびえ立つ奇岩の上にひっそりと佇む、世界遺産メテオラの修道院群。14～15世紀頃に創建され、今もイコンが壁一面に描かれた聖堂で修道士たちが祈りを捧げながら暮らしています。麓の町、カランバカに連泊することで、東方キ

リスト教文化の粋が脈々と息づく修道院をじっくりと訪ねることができ、中世の頃と変わらぬ時の流れを感じていただけます。また、古代ギリシャで世界の中心と考えられていたデルフィ遺跡も訪ねます。



奇岩の上に立つメテオラの修道院（イメージ）。孤絶した修道士たちの修行の様子が偲べます



北ギリシャ・古代マケドニアのヴェルギナ遺跡や
 テッサロニキを訪問

世界史に大きな名前を残した紀元前のマケドニア王国は、現在のマケドニア共和国と北ギリシャあたりに位置し、その首都であったペラやアレキサンダー大王の父フィリッポス2世の時代のヴェルギナなど遺跡が数多く残ります。また、テッサロニキには初期キリスト教とビザンチン様式の建造物群が世界遺産に登録されており、特に内部のモザイク画が見事なギリシャ最大の正教のバジリ

カとして知られるアギオス・ディミトリオス聖堂などを訪ねます。



ギリシャ最大級のアギオス・ディミトリオス聖堂

セレスティアル・ディスカバリー号
 CELESTYAL DISCOVERY (42,289t)

今回、ご乗船いただくのは、セレスティアル・クルーズ社によるカジュアルな客船「セレスティアル・ディスカバリー号」です。豪華客船ではございませんが、4泊5日で効率よく島々を巡ります。船室は、海側の13㎡のお部屋をご用意しております。（シャワー・トイレ付き）

セレスティアル・ディスカバリー号でクルーズを楽しみます（イメージ）

ご宿泊ホテル

■ アテネ：ディバニ・パレス・アクロポリス
 ■ エーゲ海クルーズ：セレスティアル・ディスカバリー号
※シャワーのみの客室となります。
 ■ カランバカ：ファミッシ・エデン、またはグランド・メテオラ、またはアマリア、またはディヴァニ・メテオラ、ホテル・メテオラ
 ■ テッサロニキ：グランド・ホテル・パレス
※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみの客室となる場合がございます。

■ 取消料について
 ※「旅行代金」とは「お支払対象旅行代金」のことをいいます。（1名室利用追加代金含む）

旅行契約の解除期日	取 消 料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって45日目に当たる日以降31日目に当たる日まで	旅行代金の10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降当日（旅行開始前）まで	旅行代金の25%
旅行開始後以降又は無連絡不参加のとき	旅行代金の100%

当社では「クルーズ旅行取消費用担保特約」をご用意しておりますので、ツアー申し込みと必ず同時に海外旅行傷害保険に、取消料の特約を加えて加入されまことをお勧め申し上げます。

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：EV174T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【羽田空港集合・12日間】			
5月16日(金)，6月13日(金)発 海側キャビン（シャワー、約13㎡）		エコノミークラス利用 ¥758,000	ビジネスクラス利用 ¥1,278,000
9月26日(金)，10月10日(金)発 海側キャビン（シャワー、約13㎡）		エコノミークラス利用 ¥768,000	ビジネスクラス利用 ¥1,288,000
（お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥170,000にて承ります）			
ビジネスクラス利用区間：東京～イスタンブール～アテネ間/テッサロニキ～イスタンブール～東京間に適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥74,500 / 10月1日現在			
地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 福岡・札幌～東京	片道 …… ¥5,000 片道 …… ¥10,000	包し付条件がございましてので 各支店へお問い合わせください

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港21：55発→	夜、羽田空港より航空機にて、イスタンブールへ。	（機中泊）□□機
2	イスタンブール 05：10着 07：30発→ アテネ09：00着	航空機を乗り換え、アテネへ。 着後、●国立考古学博物館などを見学します。 午後、ホテルにチェックイン。	【2連泊】(アテネ泊) 機昼夕
3	アテネ	午前、引き続き、アテネの市内観光へ。 函●アクロポリスの丘と バルテノン神殿、●新アクロポリス博物館を見学。 午後、自由行動。	（アテネ泊）朝□夕
4	アテネ08：00発⇐ ラブリオン13：00発⇐ ミコノス 18：00着 23：00発⇐	午前、スニオン岬へ。●ボセイドン神殿にご案内します。その後、アテネ郊外のラブリオン港へ。 午後、ラブリオン港にてセレスティアル・ディスカバリー号に乗船し、出港。4泊5日のエーゲ海クルーズをお楽しみください（注1）。 夕刻、ミコノス島に入港。島の散策をお楽しみください。 深夜、トルコのクシャダスに向けて出港。	【4連泊】(船中泊) 朝昼夕
5	クシャダス 07：00着 13：00発⇐ パトモス 16：30着 21：30発⇐	朝、クシャダスに入港。エーゲ海最大規模の古代ローマ遺跡●エ フェソス遺跡の見学へ。（一部修復中） 午後、パトモス島に向けて出港。夕刻、エーゲ海の聖地パトモス 島にて●黙示録の洞窟や、●聖ヨハネ修道院へご案内します。 夜、ロードス島に向けて出港。	（船中泊）朝昼夕
6	ロードス島 07：00着 /18：00発⇐	朝、ロードス島に到着。ロードス旧市街を散策します。旧市街にて 昼食後、自由行動。 夜、船はクレタ島へ向けて出港。	（船中泊）朝昼夕
7	クレタ 07：00着 12：00発⇐ サントリーニ 16：30着 21：30発⇐	朝、クレタ島に到着。ギリシャ神話でも有名な●クノッスス宮殿 を訪れます。その後、船はサントリーニ島へ向かいます。 夕刻、サントリーニ島に到着。フィラにて自由散策をお楽しみくだ さい。 夜、ラブリオンに向けて出港。	（船中泊）朝昼夕
8	ラブリオン06：00着⇐ デルフィ⇐	朝、ラブリオン港にて下船。その後、ビザンチン建築の傑作●オ シオス・ルカス修道院へ。 午後、デルフィの観光。●アポロンの聖域や、ギリシャ美術の至宝 「青銅の御者像」などを有する●考古学博物館を見学。	（船中泊）朝昼夕
9	カランバカ 18：00着	夕刻、カランバカに到着。 【2連泊】(カランバカ泊) 朝昼夕	
10	カランバカ	午前、メテオラの観光。●大メテオラ修道院、●聖ステファノス 修道院などを見学します（注2）。 午後、自由行動。	（カランバカ泊）朝昼夕
11	カランバカ08：30発⇐ ヴェルギナ ⇐ テッサロニキ 17：00着	午前、テッサロニキへ。途中、●ヴェルギナ遺跡へ。アレキサンダー 大王の父フィリッポス2世の墓から出土した秘宝や○マケドニアの 墳墓、古代マケドニア王国の首都だった●ペラ遺跡を見学。 夕刻、テッサロニキ到着。	（テッサロニキ泊）朝昼夕
12	テッサロニキ21：05発→ イスタンブール 22：35着	着後、テッサロニキの市内観光。 函○ロトンダ、●アギオス・ディ ミトリオス教会、●パナギア・アルケオン教会、●テッサロニキ考 古学博物館など。（注2） 深夜、航空機にてイスタンブールへ。	（機中泊）朝昼□
12	イスタンブール 02：00発→ 羽田空港 19：20着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夜、羽田空港に到着後、解散。	機機□

（注1）エーゲ海クルーズは天候等により、船長の判断で寄港地や滞在時間を変更する場合がございます。その場合、返金はありません。またエーゲ海クルーズはコンパクトな日程で島々をめぐる為、滞在時間が限られますこと、通常のツアーよりも少し慌ただしいスケジュールとなりますこと、あらかじめお含みおきください。尚、日程5～7日目の下船観光は船のエクスカーションを利用するため、他のお客様との混載でのご案内となります。
 （注2）宗教行事などにより、修道院や教会の内部にご案内出来ない場合がございます。予めお含みおきください。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食9回、昼食9回、夕食9回 ■添乗員：羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要 ■旅行代金にはクルーズ関連諸税と船内チップ合計30,000円、及び船の燃料サーチャージの5,000円は含まれておりません。（2024年10月現在のものとなり、金額は変更となる場合がございます。）

日本から1回の乗り換えでギリシャの島々へ
エーゲ海の珠玉の島々へ
サントリーニ島とクレタ島の旅 9日間



どこを歩いても美しいサントリーニの町々（イメージ）

エーゲ海に浮かぶ2島にそれぞれ3連泊滞在
町歩きや歴史遺産を見学し、世界屈指の夕景に魅せられて

ここに注目。旅のポイント

憧れのサントリーニ島に3連泊滞在 島時間を満喫

一度は訪れてみたいサントリーニ島へは、クレタ島からフェリーでアプローチし、海上から断崖の上に白壁の家々が密集する美しい景観を見上げます。お勧めしたいのは、フィラの町のぶらぶら散策。気の向くままに真っ白な路地裏を歩くと、白に映える鮮やかな色彩の装飾や、絶景



フィラのぶらぶら散歩がおすすめです。細い路地裏も絵になります（イメージ）



ツアープランナーより

ギリシャ（ミノア）文明発祥の地となったクレタ島はエーゲ海の中でも当時世界最高水準の文明を誇っていました。一般的にはクルーズ船で立ち寄り、クノッス宮殿などを見学するだけで終わってしまうのですが、このたびはイラクリオンで3連泊滞在。イラクリオンだけでなく、ハニアやレシムノといった町も訪ねます。後半はサントリーニ島に3連泊。エーゲ海を代表する美しい島であり、ミノア文明の影響を受けたとみられる古代都市の建築物が今も発見されている歴史の島でもあります。世界の絶景として名高い、イアでの美しい夕日をご覧いただける機会も設けました。人気の島ゆえに時間帯によっては特にクルーズ客で混み合いますが、3連泊するがゆえに、古代に思いを馳せながら島時間に浸る、のんびりとした旅をお楽しみください。



ギリシャらしいお土産を売っているお店をのぞくのも楽しみです（イメージ）

サントリーニ島が誇る世界の絶景 イアの夕日観賞

クルーズ船の寄港地として訪問する方が多いサントリーニ島。実際の滞在時間はわずか数時間と物足りなく、また、どうしても観光客が多い時間帯しか滞在できません。このたびはフィラでの3連泊中、島の北部に位置するイアにて、世界的に有名な夕日の時間帯の絶景もお楽しみいただけます。
※夕日は、天候によりご覧いただけないこともございます。5月の日没時刻は20時45分頃です。



夕日の時間帯に刻々と変化する色のグラデーションをお楽しみください（イメージ）

サントリーニ島とクレタ島でミノア文明の足跡をたどる

1900年、考古学者エヴァンズによるクノッス宮殿発掘をきっかけに、クレタ島に次々と遺跡が発見され、古代ミノア文明のおよ3,700年の失われていた時間が蘇りました。後にサントリーニ島で火山灰に埋もれていたアクロティリ遺跡が発見され、

エーゲ海一帯に古代文明が栄えたことが明らかとなります。今回は、これらの2つの島の遺跡と博物館を訪ね、ここでしか見ることのできないミノア文明の発掘品をご覧いただきます。



迷宮と称されるクノッス宮殿



サントリーニ島フィラの新先史期博物館パピルスの壁画

ツアーの見どころ

ベネチアの面影残るクレタ島ハニアの散策

東西に260キロと横長のクレタ島では、宿泊するイラクリオンだけでなく、ベネチア共和国時代の面影とイスラムの影響が入り混じったハニアやベネチア時代の要塞が残るレシムノの町もご案内します。



ハニアの旧港周辺の風景（イメージ）

利用予定航空会社：フィンエアー		ツアーコード：EV176T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【羽田空港集合・9日間】 5月17日(土)		エコノミークラス利用 ¥698,000	ビジネスクラス利用 ¥1,218,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥120,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥79,600：10月1日現在			
地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 福岡・札幌～東京	片道 …… ¥5,000 片道 …… ¥10,000	包し付条件がございますので 各支店へお問い合わせください。

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港21:50発	夜、羽田空港より、航空機にてヘルシンキへ。	(機中泊) ☐ 機
2	ヘルシンキ 04:40着 06:00発 クレタ島ハニア09:55着 レシムノ イラクリオン18:00着	航空機を乗り換え、クレタ島のハニアへ。 ハニア着後、旧港や●考古学博物館を見学します。 その後、ベネチア共和国時代の面影とイスラムの影響が入り混じった●レシムノに立ち寄りイラクリオンへ。 【3連泊】(クレタ島・イラクリオン泊) 機 昼 夕	
3	イラクリオン	午前、イラクリオンの●考古学博物館や、旧市街の散策へご案内します。 午後、自由行動。	(クレタ島・イラクリオン泊) 朝 ☐ 夕
4	イラクリオン	終日、クレタ島の観光へ。●クノッス宮殿跡や●フェストス遺跡へご案内します。	(クレタ島・イラクリオン泊) 朝 昼 夕
5	イラクリオン08:00発 サントリーニ島09:50着	午前、フェリーにてサントリーニ島へ。(注) 着後、サントリーニ島の観光へ。●アクロティリ遺跡や●新先史期博物館へご案内します。 【3連泊】(サントリーニ島・フィラ泊) 昼 機 ☐	
6	サントリーニ島	午前、フィラの町並み散策へご案内します。 午後、自由行動。 夕刻、島の北端に位置する●イアの町へ。白い壁に青い屋根が印象的な町並みをご覧いただけます。●夕日の観賞もお楽しみください(※夕日は、天候によりご覧いただけないこともございます。5月の日没時刻は20時45分頃となります)。	(サントリーニ島・フィラ泊) 朝 ☐ 夕
7	サントリーニ島	終日、自由行動。	(サントリーニ島・フィラ泊) 朝 ☐ 夕
8	サントリーニ島11:05発 ヘルシンキ 14:55着 18:30発	午前、航空機にてヘルシンキへ。 着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。	(機中泊) 朝 ☐ 機
9	成田空港13:50着	午後、成田空港に到着後、解散。	機 ☐

※日程表の時刻は羽田空港発／成田空港着のフィンエアーの便を想定したものです。復路は、羽田空港着の便となる場合があります。
(注) フェリーの発着時刻は変更となる場合があります。また、スーツケースの運搬はご協力ください。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人数：10名様 ■食事：朝食6回、昼食3回、夕食4回 ■添乗員：羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

- クレタ島・イラクリオン：カプシス・アストリア・イラクリオン・ホテル
- サントリーニ島・フィラ：オラマ・ホテル&スパ
町の中心広場まで約700メートルの場所に位置します。
※シャワーのみの客室となります。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

フィンエアーを利用することでアテネを経由せず2島を訪問

フィンエアーのヘルシンキ～ハニア／サントリーニ線を利用することで、他の航空会社では必要となるアテネの経由や宿泊が不要となりました。2島それぞれに3連泊する無駄のない日程でご案内します。



©ARBUS SAS 2017 - computer rendering by FIMON - photo by dreamstime.com - MMS - 20171713

イストラ半島も訪ねる
**美しきクロアチア・スロベニアと
モンテネグロの旅** 11日間



ドブロヴニク かつてベネチアやジェノヴァなどの海洋国家と肩を並べたその街並みが、今に残る（イメージ）

紺碧のアドリア海
山々と水が織りなす絶景と中世海洋国家の港町へ

ここに注目。旅のポイント

ドブロヴニクでは旧市街から徒歩10分のホテルに連泊し、街全体を俯瞰してから旧市街へご案内

同じ町でもどのように訪ねるかによって印象が異なります。弊社ではまずスルジ山に上がり、展望台から堅牢な城壁に囲まれた旧市街が紺碧のアドリア海に浮かんでいるように見える要塞都市の姿をご覧ください。その後、旧市街へと入り、徒歩にてじっくりとご案内します。自由時間も楽しみいただけるよう、旧市街から徒歩約10分の好立地な

ホテルをご用意しているのも当社のこだわりです。



趣たっぷり散策をお楽しみください（イメージ）



ご宿泊ホテル

ドブロヴニクの観光にも便利「ホテル・エクセルシオール」

弊社はドヴロブニクのホテルにこだわり、旧市街まで徒歩10分程度に位置し、散策や観光に便利な「ホテル・エクセルシオール」をご用意しました。朝夕の散歩を気軽に楽しみたいだける立地が最大の魅力です。自由行動の際も、徒歩でホテルに戻れますので、ご自身のペースでたっぷり散策をお楽しみいただけます。





プリトヴィツェ国立公園では整備された木道の上をゆっくりと散策します（イメージ）

ツアープランナーより

「旧ユーゴスラビア」の時代からご好評をいただいているクロアチアとスロベニアを訪ねる弊社のロングセラーです。近年、高速道路の開通などインフラが整備されたことによって、より効率的なルート取りが可能となり、3カ所で連泊を設けて主要な見どころをじっくりとご案内します。プリトヴィツェ国立公園では、公園内の立地のよいホテルをご用意。ドブロヴニクでも旧市街まで徒歩10分程度に位置するホテルをお取りしました。これにより、観光客で混み合う時間帯より前に観光をスタートしたり、朝夕の旧市街の散策もお楽しみいただける行程としています。さらに、フィヨルドのように複雑な入り江の奥に佇むモンテネグロの世界遺産コトルも訪問。初夏の日射しに輝く町々の美しさは、きっと心に刻まれるはず

プリトヴィツェ国立公園内のホテルに連泊し、混雑する前の時間帯に国立公園の散策へ

世界屈指の自然景観をゆっくりご覧いただくために、国立公園内のホテルに宿泊。好立地をいかし、混雑する前の時間帯に出発し、エメラルドグリーンに輝く湖や迫力ある滝などの見どころを巡ります。メインの見

どころを訪ねたあと、ご希望の方はさらに先までご案内することができます。ご自身のペースでホテルに戻ることもできるのも、ここに宿泊する利点といえるでしょう。



世界遺産に登録されるプリトヴィツェ国立公園

ブレッド湖とポストイナ鍾乳洞で、
スロベニアの美しき自然景観をお楽しみください

スロベニアのポストイナ鍾乳洞はヨーロッパ最大の規模を誇ります。しかし、人々を魅了するのはその大きさではなく、鍾乳洞の繊細な美しさです。内部にはストローのような鍾乳管やカーテンのような石幕など

様々な自然の芸術美を堪能できます。もう一つの見どころは「アルプスの瞳」と称されるブレッド湖。湖とその周辺には、まるで絵画のように美しい景観が広がります。様々な角度からその美しさをお楽しみください。



ブレッド湖とユリアンアルプスの山並み（イメージ）



ポストイナ鍾乳洞

イストラ半島に連泊し、珠玉の港町を巡ります

ツアーに含まれることがあまり多くないイストラ半島も訪れ、しかも連泊。黄金モザイクで知られるエウフラシウス聖堂がある港町ポレチュや卵型

の半島に石造りの家々が並ぶロヴィニ、ローマ時代からの円形競技場が残るプーラなど珠玉の港町を訪ねます。



エウフラシウス聖堂にある黄金のモザイク



アドリア海に突き出たロヴィニ旧市街

フィヨルド深奥に位置する
世界遺産の港町コトルとブドヴァ

フィヨルドの最奥に位置する、モンテネグロの世界遺産コトルを訪ねます。城壁に囲まれた旧市街には古い建物が残り、ベネチアと東方を結ぶ「海のシルクロード」であった時代を今に伝

えています。一方のブドヴァは400年もの間、ベネチア共和国によって支配されていた古都。旧市街の建造物は数百年前のベネチアのローマ様式で町並みが統一されています。



コトルフィヨルドとコトルの旧市街（イメージ）

ご宿泊ホテル

■ブレッド：パーク

■ポレチュ：ディアマントまたはクリスタルまたはタマリスまたはリビエラまたはパレンティエノ

※いずれもヴァラマルグループのホテルとなり、上記いずれかのホテルにご宿泊いただけます。ホテルの割り振りはホテル側により約1か月前に決定される予定のため、最終書面「旅のしおり」にてご案内します。

■プリトヴィツェ国立公園：ホテル・イエゼロ

国立公園内に位置し、観光に便利なホテルです。

■スプリット近郊ソリン：サロナ・パレス

■ドブロヴニク：ホテル・エクセルシオール

旧市街まで徒歩約10分の場所に位置する散策に便利なホテル。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：EC001T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【羽田空港集合・11日間】 4月20日(日)		エコノミークラス利用 ¥698,000	ビジネスクラス利用 ¥1,218,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥120,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：羽田空港～イスタンブール～リュブリャナ/ポドゴリツァ～イスタンブール～羽田空港間に適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥76,000・9月1日付け			

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包し付条件がございますので 各支店へお問い合わせください。
----------	--	----------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港21：55発→	夜、羽田空港より、航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊)	機中泊
2	イスタンブール05：10発 06：45発→ リュブリャナ07：55着 ブレッド14：00着	航空機を乗り換え、スロベニアの首都、リュブリャナへ。着後、リュブリャナの散策にご案内します。 その後、スロベニア北部のブレッド湖畔へ。 午後、湖に浮かぶ小島へ渡り、●聖マリア教会をご案内します。 また、高台にある●ブレッド城から湖を眺めをお楽しみください。 (ブレッド泊)	朝 昼 夕
3	ブレッド08：00発 ポストイナ鍾乳洞 世界遺産ポレチュ15：30着	午前、ヨーロッパ最大級の規模を誇る●ポストイナ鍾乳洞の見学にご案内します。 午後、港町ポレチュに向かいます。着後、 ■ エウフラシウス聖堂を訪ねます。 (ポレチュ泊)	朝 昼 夕
4	ポレチュ (ロヴィニ、プーラ)	午前、アドリア海に突き出たロヴィニへ。着後、●聖エウフェミヤ教会を含む旧市街の散策にご案内します。 その後、イストラ半島南端に位置するプーラへ。ローマの●円形劇場や●アウグストゥス神殿を訪ねます。 夕刻、ホテルに戻ります。 (ポレチュ泊)	朝 昼 夕
5	ポレチュ08：00発 ザグレブ プリトヴィツェ国立公園18：00着	午前、バスにてザグレブへ。着後、市内観光。●聖母被昇天大聖堂、●聖マルコ教会へご案内します。 午後、 ■ プリトヴィツェ国立公園へ。ご宿泊は、国立公園内に位置するホテル「イエゼロ」をご用意しました。 (2連泊)	朝 昼 夕
6	プリトヴィツェ	午前、国立公園の滝や湖などの大自然を、徒歩を中心に、循環バスやボートも利用してご案内します。森と澄んだ湖をご堪能ください。 午後、美しい自然の中でゆっくりお過ごしください。 (プリトヴィツェ国立公園泊)	朝 昼 夕
7	プリトヴィツェ国立公園 シベニク トロギール ソリン17：30着	午前、シベニクに立ち寄り世界遺産に登録されている ■ 大聖堂をご案内します。昼食は、アドリア海の新鮮な海の幸をご用意しました。 午後、小さな島で中世そのままに残る世界遺産の町 ■ トロギールに立ち寄ります。 その後、クロアチア第二の都市スプリット郊外のホテルへ。 (スプリット近郊ソリン泊)	朝 昼 夕
8	スプリット13：30発 ドブロヴニク17：30着	午前、スプリットの観光。古代ローマ帝国皇帝ディオクレティアヌスが造った ■ 宮殿跡を利用して造られた旧市街へご案内します。 午後、 「アドリア海の真珠」と 称されるドブロヴニクへ向かいます。宿泊は、旧市街まで徒歩圏の 「ホテル・エクセルシオール」 です。 (2連泊)	朝 昼 夕
9	ドブロヴニク	午前、 ■ ドブロヴニクの観光。まずは、ロープウェイにてスルジ山に登り、展望台から紺碧のアドリア海に突き出た旧市街の眺望をご覧ください(注)。その後、旧市街の観光。●大聖堂、○ドミニカン修道院、旧港などをご案内します。 午後、自由行動。 (ドブロヴニク泊)	朝 昼 夕
10	ドブロヴニク08：00発 コトル ブドヴァ ポドゴリツァ20：40発→ イスタンブール23：30着	午前、国境を越えモンテネグロへ。美しいコトルフィヨルドの深奥に位置する ■ 世界遺産コトルや、アドリア海に浮かぶ中世の町 ■ ブドヴァへご案内します。 その後、ポドゴリツァ空港へ。 夜、航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊)	朝 昼 機
11	イスタンブール02：00発→ 羽田空港19：20着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夜、羽田空港に到着。着後、解散。	機中泊

(注) ロープウェイ、クルーズは天候によってご案内できない場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食8回、昼食9回、夕食8回 ■添乗員：羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

5

6